

平成28年3月期
第2四半期決算説明資料



【 目 次 】

I 平成28年3月期 第2四半期決算の概要

1. 損益状況	単	1
〃	連	2
2. 業務純益	単		
3. 利鞘	単	3
4. 有価証券関係損益	単		
5. 自己資本比率(国内基準)	単・連	4
6. ROE	単		

II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	単・連	5
2. 貸倒引当金等の状況	単・連	6
3. リスク管理債権に対する引当率	単・連		
4. 金融再生法開示債権等	単	7
5. 〃	連	8
部分直接償却を実施した場合の状況	単	9
6. 業種別貸出状況等	—	10
(1) 業種別貸出金	単		
(2) 業種別リスク管理債権	単		
(3) 業種別金融再生法開示債権	単		
(4) 消費者ローン残高	単	11
(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率	単		
7. 預金、貸出金の残高	単		
8. 役職員数及び店舗数	単		
9. 業績等予想	単	12
10. 平成27年9月中間期のバルクセール、ファンド実績と今後の計画	単		
11. 平成27年9月中間期の債権放棄の金額及び放棄先	単		
12. 系列ノンバンク向け融資残高	単		
13. 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足について	単		
14. 自己査定結果について	単		
15. 貸出関係	単	13
16. 不良債権について	—	14
(1) 処理損失	単・連		
(2) 最終処理と新規発生	単		
(3) 金融支援	単		
(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率	単	15
17. 保有株式について	—		
(1) 保有株式	単		
(2) 減損処理基準	単		
《参考資料》			
当行の地域貢献に関する開示情報	単	16

※本資料に含まれる将来の見通しに関する記述については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

I 平成28年3月期 第2四半期決算の概要

1. 損益状況

【単体】

(百万円)

		27年9月中間期	26年9月中間期比		26年9月中間期
			増減率	金額	
業 務 粗 利 益	1	20,586		1,036	19,550
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	(20,483)		(1,041)	(19,442)
国 内 業 務 粗 利 益	3	18,351		1,122	17,229
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	4	(18,277)		(1,108)	(17,169)
資 金 利 益	5	15,205		807	14,398
役 務 取 引 等 利 益	6	3,067		310	2,757
そ の 他 業 務 利 益	7	78		5	73
(うち国債等債券損益)	8	(73)		(13)	(60)
国 際 業 務 粗 利 益	9	2,235		△ 85	2,320
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	10	(2,205)		(△ 68)	(2,273)
資 金 利 益	11	2,452		134	2,318
役 務 取 引 等 利 益	12	20		4	16
そ の 他 業 務 利 益	13	△ 237		△ 223	△ 14
(うち国債等債券損益)	14	(29)		(△ 18)	(47)
経 費 (除く臨時処理分)(△)	15	15,332		△ 256	15,588
人 件 費(△)	16	7,429		△ 242	7,671
物 件 費(△)	17	6,870		△ 94	6,964
税 金(△)	18	1,032		80	952
業 務 純 益 (一般貸倒繰入前)	19	5,254	32.6	1,292	3,962
除く国債等債券損益(5勘定戻)	20	5,151	33.7	1,297	3,854
① 一般貸倒引当金繰入額(△)	21	—		—	—
業 務 純 益	22	5,254	32.6	1,292	3,962
うち国債等債券損益(5勘定戻)	23	102		△ 5	107
臨 時 損 益	24	2,309		△ 2,766	5,075
② 不 良 債 権 処 理 額(△)	25	11		47	△ 36
貸 出 金 償 却(△)	26	—		—	—
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額(△)	27	—		—	—
延 滞 債 権 等 売 却 損(△)	28	—		△ 12	12
債 権 売 却 損 失 引 当 金 繰 入 額(△)	29	—		—	—
そ の 他(△)	30	11		59	△ 48
(貸倒償却引当費用①+②)	31	11		47	△ 36
③ 貸 倒 引 当 金 戻 入 益	32	87		△ 4,197	4,284
④ 償 却 債 権 取 立 益	33	0		0	0
株 式 等 関 係 損 益	34	2,078		1,489	589
株 式 等 売 却 益	35	2,245		1,584	661
株 式 等 売 却 損	36	127		117	10
株 式 等 償 却	37	39		△ 22	61
そ の 他 臨 時 損 益	38	154		△ 11	165
経 常 利 益	39	7,562	△ 16.3	△ 1,473	9,035
特 別 損 益	40	△ 33		34	△ 67
うち固定資産処分損益	41	△ 16		23	△ 39
うち減損損失(△)	42	16		△ 11	27
税 引 前 中 間 純 利 益	43	7,529	△ 16.0	△ 1,439	8,968
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	44	2,344		1,651	693
法 人 税 等 調 整 額	45	△ 216		△ 2,008	1,792
法 人 税 等 合 計	46	2,127		△ 358	2,485
中 間 純 利 益	47	5,401	△ 16.7	△ 1,082	6,483
(ご参考)					
与 信 費 用 (①+②-③-④)(△)	48	△ 76		4,244	△ 4,320

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 不良債権処理額の「その他」は、信用保証協会の責任共有制度に係る引当金繰入額を計上しております。

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(百万円)

		27年9月中間期		26年9月中間期
			26年9月中間期比	
連結粗利益	1	21,979	1,075	20,904
資金利益	2	17,881	933	16,948
役務取引等利益	3	3,639	366	3,273
その他業務利益	4	457	△ 225	682
営業経費	5	16,048	△ 295	16,343
貸倒償却引当費用	6	13	48	△ 35
貸出金償却	7	1	1	0
個別貸倒引当金繰入額	8	—	—	—
延滞債権等売却損	9	—	△ 12	12
一般貸倒引当金繰入額	10	—	—	—
その他	11	11	59	△ 48
貸倒引当金戻入益	12	167	△ 4,158	4,325
償却債権取立益	13	0	0	0
株式等関係損益	14	2,075	1,499	576
持分法による投資損益	15	—	—	—
その他	16	166	△ 145	311
経常利益	17	8,328	△ 1,481	9,809
特別損益	18	△ 36	32	△ 68
税金等調整前中間純利益	19	8,291	△ 1,450	9,741
法人税、住民税及び事業税	20	2,523	1,623	900
法人税等調整額	21	△ 126	△ 1,960	1,834
法人税等合計	22	2,397	△ 338	2,735
中間純利益	23	5,894	△ 1,112	7,006
非支配株主に帰属する中間純利益	24	126	△ 17	143
親会社株主に帰属する中間純利益	25	5,767	△ 1,095	6,862

(注) 1. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金運用費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

2. 貸倒償却引当費用の「その他」は、信用保証協会の責任共有制度に係る引当金繰入額を計上しております。

(参考)

(百万円)

連結業務純益	26	6,008	1,289	4,719
--------	----	-------	-------	-------

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社経常利益 - 内部取引(配当等)

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	9	0	9
持分法適用会社数	0	0	0

2. 業務純益【単体】

(百万円)

		27年9月中間期		26年9月中間期
			26年9月中間期比	
(1) 業務純益(一般貸倒繰入前)		5,254	1,292	3,962
従業員一人当たり(千円)		3,038	765	2,273
(2) 業務純益		5,254	1,292	3,962
従業員一人当たり(千円)		3,038	765	2,273

(注) 従業員数は、出向者及び嘱託、臨時従業員を含んでおりません。

3. 利鞘(全店)【単体】

(%)

	27年9月中間期		26年9月中間期
		26年9月中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.22	△ 0.02	1.24
(イ) 貸出金利回	1.32	△ 0.03	1.35
(ロ) 有価証券利回	1.25	0.14	1.11
(2) 資金調達原価 (B)	1.11	△ 0.07	1.18
(イ) 預金等利回	0.04	0.00	0.04
(ロ) 外部負債利回	0.17	△ 0.45	0.62
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.11	0.05	0.06

(注)外部負債利回は、コールマネー及び借入金の合算利回であります。

利鞘(国内)【単体】

(%)

	27年9月中間期		26年9月中間期
		26年9月中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.08	△ 0.01	1.09
(イ) 貸出金利回	1.31	△ 0.03	1.34
(ロ) 有価証券利回	1.09	0.15	0.94
(2) 資金調達原価 (B)	1.09	△ 0.08	1.17
(イ) 預金等利回	0.04	0.00	0.04
(ロ) 外部負債利回	0.11	△ 0.61	0.72
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	△ 0.01	0.07	△ 0.08

(注)外部負債利回は、コールマネー及び借入金の合算利回であります。

4. 有価証券関係損益

【単体】

(百万円)

	27年9月中間期		26年9月中間期
		26年9月中間期比	
国債等債券損益(5勘定戻)	102	△ 5	107
売却益	529	330	199
償還益	—	—	—
売却損	427	335	92
償還損	—	—	—
償却	—	—	—
株式等損益(3勘定戻)	2,078	1,489	589
売却益	2,245	1,584	661
売却損	127	117	10
償却	39	△ 22	61

5. 自己資本比率(国内基準)

【単体】

(億円)

	27年9月末 [速報値]			27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
(1) 自己資本比率	10.33%	0.26%	△ 0.45%	10.07%	10.78%
(2) 単体における自己資本の額	1,422	43	△ 2	1,379	1,424
(3) リスク・アセットの額	13,759	61	555	13,698	13,204
(4) 単体総所要自己資本額	550	3	22	547	528

【連結】

(億円)

	27年9月末 [速報値]			27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
(1) 連結自己資本比率	11.07%	0.29%	△ 0.45%	10.78%	11.52%
(2) 連結における自己資本の額	1,547	47	1	1,500	1,546
(3) リスク・アセットの額	13,979	68	560	13,911	13,419
(4) 連結総所要自己資本額	559	3	23	556	536

6. ROE【単体】

(%)

	27年9月中間期		26年9月中間期
		26年9月中間期比	
業務純益ベース	5.92	1.03	4.89
中間純利益ベース	6.08	△ 1.92	8.00

(算式)

$$\frac{\text{業務純益 (中間純利益)} \div 183 \times 365}{\{(期首純資産額 - 期首新株予約権) + (\text{中間期末純資産額} - \text{中間期末新株予約権})\} \div 2} \times 100$$

(ご参考) 株主資本ROE【単体】

(%)

	27年9月中間期		26年9月中間期
		26年9月中間期比	
中間純利益ベース	8.06	△ 1.98	10.04

(算式)

$$\frac{\text{中間純利益} \div 183 \times 365}{(\text{期首株主資本合計} + \text{中間期末株主資本合計}) \div 2} \times 100$$

Ⅱ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施（前・後）

未収利息不計上基準（破綻懸念先以下は不計上）

【単体】

(百万円)

		27年9月末		27年3月末	26年9月末	
			27年3月末比			26年9月末比
リスク管理債権	破綻先債権	2,221	732	586	1,489	1,635
	延滞債権	55,656	△ 667	△ 1,623	56,323	57,279
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	2,053	△ 1,040	△ 1,885	3,093	3,938
	合計	59,931	△ 975	△ 2,922	60,906	62,853

貸出金残高（未残）	1,786,705	830	27,966	1,785,875	1,758,739
-----------	-----------	-----	--------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権	0.12	0.04	0.03	0.08	0.09
	延滞債権	3.11	△ 0.04	△ 0.14	3.15	3.25
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.11	△ 0.06	△ 0.11	0.17	0.22
	合計	3.35	△ 0.06	△ 0.22	3.41	3.57

【連結】

(百万円)

		27年9月末		27年3月末	26年9月末	
			27年3月末比			26年9月末比
リスク管理債権	破綻先債権	2,485	676	599	1,809	1,886
	延滞債権	56,206	△ 679	△ 1,689	56,885	57,895
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	2,108	△ 1,041	△ 2,043	3,149	4,151
	合計	60,800	△ 1,044	△ 3,133	61,844	63,933

貸出金残高（未残）	1,811,904	1,213	27,972	1,810,691	1,783,932
-----------	-----------	-------	--------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権	0.13	0.04	0.03	0.09	0.10
	延滞債権	3.10	△ 0.04	△ 0.14	3.14	3.24
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.11	△ 0.06	△ 0.12	0.17	0.23
	合計	3.35	△ 0.06	△ 0.23	3.41	3.58

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(百万円)

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比		
貸倒引当金	27,632	△ 88	△ 1,990	29,622
一般貸倒引当金	3,143	△ 725	△ 1,156	4,299
個別貸倒引当金	24,489	638	△ 834	25,323
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

特定債務者支援引当金	—	—	—	—
------------	---	---	---	---

債権売却損失引当金	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---

【連結】

(百万円)

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比		
貸倒引当金	28,658	△ 174	△ 2,090	30,748
一般貸倒引当金	3,208	△ 732	△ 1,185	4,393
個別貸倒引当金	25,450	559	△ 905	26,355
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

債権売却損失引当金	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(%)

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比		
部分直接償却前	46.10	0.59	△ 1.02	47.12
部分直接償却後				

【連結】

(%)

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比		
部分直接償却前	47.13	0.51	△ 0.96	48.09
部分直接償却後				

4. 金融再生法開示債権等

【単体】

(百万円)

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
	27年3月末比	26年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,232	198	△ 2,533	8,765
危険債権	56,016	△ 342	1,290	54,726
要管理債権	2,053	△ 1,040	△ 1,885	3,938
小計 (A)	64,301	△ 1,184	△ 3,129	67,430
正常債権	1,752,844	△ 2,149	27,965	1,724,879
合計	1,817,146	△ 3,333	24,836	1,792,310

(%)

総 与 信 残 高 比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.34	0.01	△ 0.14	0.33	0.48
	危険債権	3.08	△ 0.01	0.03	3.09	3.05
	要管理債権	0.11	△ 0.05	△ 0.10	0.16	0.21
	合計	3.53	△ 0.06	△ 0.23	3.59	3.76

○金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(百万円)

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
	27年3月末比	26年9月末比		
保全額 (B)	56,372	△ 565	△ 3,239	59,611
貸倒引当金	24,859	892	△ 812	25,671
特定債務者引当金	—	—	—	—
担保保証等	31,513	△ 1,456	△ 2,427	33,940

(%)

保全率 (B) / (A)	87.6	0.7	△ 0.8	86.9	88.4
---------------	------	-----	-------	------	------

○自己査定に基づく個別貸倒引当金引当状況 (総与信ベース)

【単体】

(百万円)

	貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A-B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D/C)
破綻懸念先	56,016	28,030	27,986	21,171	75.6%
実質破綻先	4,008	2,467	1,540	1,540	100.0%
破綻先	2,224	445	1,778	1,778	100.0%
合計	62,248	30,943	31,304	24,489	78.2%

○金融再生法に基づく開示債権の保全・引当情報

【単体】

(百万円)

	破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 A	6,232	56,016	2,053	64,301
担保等による保全額 B	2,913	28,030	569	31,513
貸倒引当金 C	3,318	21,171	369	24,859
保全引当率 D = (B+C) / A	100.0%	87.8%	45.7%	87.6%

5. 金融再生法開示債権等

【連結】

(百万円)

	27年9月末			27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,030	136	△ 2,555	6,894	9,585
危険債権	57,320	△ 379	1,242	57,699	56,078
要管理債権	2,108	△ 1,041	△ 2,043	3,149	4,151
小計 (A)	66,459	△ 1,285	△ 3,356	67,744	69,815
正常債権	1,775,888	△ 1,666	28,199	1,777,554	1,747,689
合計	1,842,348	△ 2,950	24,844	1,845,298	1,817,504

(%)

総 与 信 残 高 比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.38	0.01	△ 0.14	0.37	0.52
	危険債権	3.11	△ 0.01	0.03	3.12	3.08
	要管理債権	0.11	△ 0.06	△ 0.11	0.17	0.22
	合計	3.60	△ 0.07	△ 0.24	3.67	3.84

○金融再生法開示債権の保全状況

【連結】

(百万円)

	27年9月末			27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
保全額 (B)	57,397	△ 676	△ 3,340	58,073	60,737
貸倒引当金	25,825	813	△ 886	25,012	26,711
特定債務者引当金	—	—	—	—	—
担保保証等	31,571	△ 1,490	△ 2,454	33,061	34,025

(%)

保全率 (B) / (A)	86.3	0.6	△ 0.6	85.7	86.9
---------------	------	-----	-------	------	------

○自己査定に基づく個別貸倒引当金引当状況 (総与信ベース)

【連結】

(百万円)

	貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A-B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D/C)
破綻懸念先	57,320	28,044	29,275	21,378	73.0%
実質破綻先	4,540	2,504	2,035	2,035	100.0%
破綻先	2,489	453	2,036	2,036	100.0%
合計	64,350	31,002	33,348	25,450	76.3%

○金融再生法に基づく開示債権の保全・引当情報

【連結】

(百万円)

	破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 A	7,030	57,320	2,108	66,459
担保等による保全額 B	2,957	28,044	569	31,571
貸倒引当金 C	4,072	21,378	374	25,825
保全引当率 D = (B+C) / A	100.0%	86.2%	44.7%	86.3%

部分直接償却を実施した場合の状況

《部分直接償却》

自己査定により回収不能又は無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額（IV分類金額）を取立不能見込額として債権額から直接減額すること。

当行は「部分直接償却」を行っていないためIV分類金額と同額の貸倒引当金を計上しております。

リスク管理債権

【単体】

(百万円)

		27年9月末		27年3月末	26年9月末	
		27年3月末比	26年9月末比			
リスク管理債権	破綻先債権	445	178	△ 37	267	482
	延滞債権	54,339	△ 189	1,012	54,528	53,327
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	2,053	△ 1,040	△ 1,885	3,093	3,938
	合計	56,838	△ 1,051	△ 911	57,889	57,749

部分直接償却額	3,093	77	△ 2,011	3,016	5,104
---------	-------	----	---------	-------	-------

貸出金残高（末残）	1,783,611	752	29,976	1,782,859	1,753,635
-----------	-----------	-----	--------	-----------	-----------

貸出金残高比	破綻先債権	0.02	0.01	0.00	0.01	0.02
	延滞債権	3.04	△ 0.01	0.00	3.05	3.04
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.11	△ 0.06	△ 0.11	0.17	0.22
	合計	3.18	△ 0.06	△ 0.11	3.24	3.29

金融再生法開示債権

【単体】

(百万円)

		27年9月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,103	124	△ 518	2,979	3,621
危険債権	56,016	△ 342	1,290	56,358	54,726
要管理債権	2,053	△ 1,040	△ 1,885	3,093	3,938
小計	61,173	△ 1,258	△ 1,113	62,431	62,286
正常債権	1,752,844	△ 2,149	27,965	1,754,993	1,724,879
合計	1,814,018	△ 3,406	26,852	1,817,424	1,787,166

部分直接償却額	3,128	74	△ 2,016	3,054	5,144
---------	-------	----	---------	-------	-------

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.17	0.01	△ 0.03	0.16	0.20
	危険債権	3.08	△ 0.02	0.02	3.10	3.06
	要管理債権	0.11	△ 0.06	△ 0.11	0.17	0.22
	合計	3.37	△ 0.06	△ 0.11	3.43	3.48

6. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金 【単体】

(百万円)

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
	27年3月末比	26年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,786,705	830	27,966	1,785,875
製造業	138,820	4,506	△ 2,175	134,314
農業・林業	1,610	△ 621	△ 303	2,231
漁業	5,342	△ 347	△ 109	5,689
鉱業・採石業・砂利採取業	1,459	△ 71	△ 169	1,530
建設業	44,114	△ 559	△ 26	44,673
電気・ガス・熱供給・水道業	49,573	1,466	5,236	48,107
情報通信業	10,872	△ 1,470	1,516	12,342
運輸業・郵便業	55,164	2,118	926	53,046
卸売業・小売業	155,950	△ 2,774	△ 5,713	158,724
金融業・保険業	83,789	△ 2,530	2,610	86,319
不動産業・物品賃貸業	202,096	3,553	9,331	198,543
各種サービス業	198,876	△ 1,716	760	200,592
地方公共団体	336,151	△ 8,049	△ 12,491	344,200
その他	502,889	7,324	28,573	495,565

(2) 業種別リスク管理債権 【単体】

(百万円)

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
	27年3月末比	26年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	59,931	△ 975	△ 2,922	60,906
製造業	4,302	△ 328	△ 652	4,630
農業・林業	36	0	△ 4	36
漁業	498	19	20	479
鉱業・採石業・砂利採取業	166	△ 3	△ 6	169
建設業	2,230	81	△ 852	2,149
電気・ガス・熱供給・水道業	5	1	0	4
情報通信業	9	△ 2	△ 484	11
運輸業・郵便業	2,742	649	519	2,093
卸売業・小売業	26,774	△ 310	△ 214	27,084
金融業・保険業	206	△ 19	△ 23	225
不動産業・物品賃貸業	4,793	△ 710	△ 1,436	5,503
各種サービス業	9,583	△ 180	479	9,763
地方公共団体	—	—	—	—
その他	8,582	△ 169	△ 269	8,751

(3) 業種別金融再生法開示債権 【単体】

(百万円)

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
	27年3月末比	26年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	64,301	△ 1,184	△ 3,129	65,485
製造業	4,316	△ 495	△ 825	4,811
農業・林業	36	0	△ 4	36
漁業	498	19	20	479
鉱業・採石業・砂利採取業	166	△ 3	△ 6	169
建設業	2,231	80	△ 854	2,151
電気・ガス・熱供給・水道業	5	1	0	4
情報通信業	9	△ 2	△ 486	11
運輸業・郵便業	2,748	647	518	2,101
卸売業・小売業	27,964	△ 344	△ 244	28,308
金融業・保険業	3,301	△ 19	△ 23	3,320
不動産業・物品賃貸業	4,793	△ 710	△ 1,436	5,503
各種サービス業	9,639	△ 182	487	9,821
地方公共団体	—	—	—	—
その他	8,592	△ 171	△ 272	8,763

(4) 消費者ローン残高 **【単体】** (百万円)

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比		
消費者ローン残高	488,543	12,075	32,048	476,468
うち住宅ローン残高	442,303	8,822	24,655	433,481
うちその他ローン残高	46,240	3,253	7,393	42,987

(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率 **【単体】** (百万円、%)

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比		
中小企業等貸出残高	1,143,111	16,281	61,847	1,126,830
中小企業等貸出比率	63.98	0.88	2.50	63.10

7. 預金、貸出金の残高 **【単体】** (百万円)

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比		
預金等(末残)(含むNCD)	2,729,473	41,296	60,868	2,688,177
預金等(平残)(含むNCD)	2,773,862	59,815	45,874	2,714,047
貸出金(末残)	1,786,705	830	27,966	1,785,875
貸出金(平残)	1,780,035	24,055	41,046	1,755,980

8. 役職員数及び店舗数

(1) 役職員数(期末人員) **【単体】** (人)

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比		
役員数	13	△ 3	△ 3	16
従業員数	1,705	6	△ 14	1,719

(注)従業員数は、出向者及び嘱託、臨時職員を含んでおりません。

(2) 店舗数 **【単体】** (店)

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比		
国内本支店	98	0	△ 1	99
海外支店	0	0	0	0
駐在員事務所	1	0	0	1

(注)上記のほかに、銀行代理業者が業務運営を行っている銀行代理店が4カ店あります。

9. 業績等予想

【単体】

(百万円)

	27年9月期 期初見込額	27年9月期 実績	28年3月期 予想	27年3月期 実績
経常収益	24,500	25,809	49,600	51,914
経常利益	6,200	7,562	12,600	14,922
当期(中間)純利益	4,100	5,401	8,400	8,990
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	4,200	5,254	9,700	9,030
一般貸倒引当金繰入	0	—	△ 800	—
業務純益	4,200	5,254	10,500	9,030
貸出金関係損失(含む一般貸倒引当金繰入)	100	△ 76	100	△ 4,097
貸出金関係損失(除く一般貸倒引当金繰入)	100	649	900	△ 3,787

10. 平成27年9月中間期のバルクセール、ファンド実績と今後の計画

【単体】

売却元本 ー 百万円 債権売却損 ー 百万円
平成27年度下期についても検討いたします。

11. 平成27年9月中間期の債権放棄の金額及び放棄先

【単体】

(百万円)

	27年9月末			27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
債権放棄先	1件	1件	1件	0件	0件
債権放棄額	0	0	0	—	—

12. 系列ノンバンク向け融資残高

(百万円)

	27年9月末			27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
2社合計	6,699	△ 1	△ 177	6,700	6,876

13. 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足について

連結子会社、関連ノンバンクに引当不足はございません。

また、当行は連結子会社、関連ノンバンクに対し、金融支援を行っておりません。

14. 自己査定結果について

自己査定結果及び債権分類(率)の状況 【単体】 (速報ベース)

(百万円)

	27年9月末		27年3月末		26年9月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	1,805,993	100.00%	1,807,986	100.00%	1,779,746	100.00%
非分類額	1,540,349	85.29%	1,550,956	85.78%	1,544,767	86.79%
分類額合計	265,643	14.70%	257,029	14.21%	234,979	13.20%
Ⅱ分類	258,828	14.33%	250,549	13.85%	229,720	12.90%
Ⅲ分類	6,815	0.37%	6,480	0.35%	5,258	0.29%
Ⅳ分類	—	—	—	—	—	—

(注) 総与信残高・・・貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返。

分類額は個別貸倒引当金控除後の残高です。

非分類額・・・Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

Ⅱ分類・・・回収について通常の度合を超える危険を含むと認められる資産。

Ⅲ分類・・・最終の回収又は価値について重大な懸念が存し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

Ⅳ分類・・・回収不可能又は無価値と判定される資産。

15. 貸出関係

○不良債権・問題債権残高及び不良債権引当額

【単体】

(百万円)

	不良債権・問題債権残高(自己査定)				
	①破綻先・実質破綻先	②破綻懸念先	①と②の合計	③要注意先	①～③の合計
26年9月末	8,765	54,726	63,491	251,343	314,835
27年3月末	6,034	56,358	62,392	267,957	330,350
27年9月末	6,232	56,016	62,248	273,827	336,076

(百万円)

	不良債権残高(金融再生法基準)		不良債権引当額	
	④要管理債権	合計	個別貸倒引当金純繰入額	個別・一般貸倒引当金純繰入額
26年9月末	3,938	67,430	△ 4,405	△ 4,284
27年3月末	3,093	65,485	△ 3,726	△ 4,036
27年9月末	2,053	64,301	638	△ 87

(注) 1. 不良債権・問題債権残高は総与信ベースで、非分類債権を含む。

2. 不良債権残高(金融再生法基準)の合計額は、要管理債権と危険債権、破産更生債権及びこれらに準ずる債権の合計額。

○最終処理額(27年9月中間期)

【単体】

①売却(ファンドへの債権譲渡含む)	— 百万円
②直接償却	0 百万円
③その他(回収、債務者の業況改善など)	3,147 百万円
④合計	3,147 百万円

(注) 不良債権の最終処理額は、不良債権をオフバランス化した元本の額であります。

○新規発生状況(27年9月中間期)

【単体】

①正常先からの発生額	460 百万円
②要注意先(要管理先を除く)からの発生額	1,752 百万円
③要管理先からの発生額	934 百万円
④合計	3,146 百万円

(注) 新規発生分の不良債権残高は、新たに破綻懸念先(金融再生法基準では危険債権)以下に分類された債権の残高であります。

○平成27年4月～平成27年9月の倒産先の状況

【単体】

(百万円)

債務者区分	件数	与信額
正常先	9	29
要注意先	0	—
要管理先	0	—
破綻懸念先	8	435
破綻・実質破綻先	2	773
合計	19	1,238

(注) 債務者区分は平成27年3月末時点のものであります。

16. 不良債権について

(1) 処理損失

【単体】

(億円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
27年3月期	△ 3	△ 37	△ 40
27年9月期	△ 7	6	△ 0
	期初見込額	0	1
28年3月期予想	△ 8	9	1

*不良債権処理額は個別貸倒引当金純繰入額、貸出金償却など臨時損益段階の合計。

【連結】

(億円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
27年3月期	△ 3	△ 37	△ 40
27年9月期	△ 7	6	△ 1
	期初見込額	0	1
28年3月期予想	△ 8	9	1

(2) 最終処理と新規発生

①残高比較

【単体】

(億円)

	27年3月末 ①	新規増加	期中減少		27年9月末 ②	増減②-①
			オフバランス化	債権区分の移動		
破産更生等債権	60	8	5	0	62	2
危険債権	563	28	25	6	560	△ 3
計	623	36	31	6	622	△ 1

②オフバランス化の内訳

【単体】

(億円)

	27年度上半期 オフバランス実績	27年度下半期 オフバランス計画	26年度通期 オフバランス実績
清算型処理	—	—	—
再建型処理	—	—	—
債権流動化	—	13	34
	R C C 向け売却	—	—
直接償却	0	—	—
その他	31	70	203
	回収・返済	16	53
	業況改善	15	149
合計	31	83	237

(3) 金融支援

【単体】

金融支援の該当先はありません。

(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率

【単体】

	27年9月末		27年3月末	
	無担保部分の	億円	無担保部分の	億円
実質破綻先・破綻先債権	100.00%	33	100.00%	32
破綻懸念先債権	75.64%	211	76.05%	205
要管理先債権	債権額の 18.42%	4	債権額の 3.90%	1
その他要注意先債権	債権額の 0.94%	25	債権額の 1.34%	35
正常債権	債権額の 0.01%	1	債権額の 0.01%	1

自己査定における区分	引 当 基 準	
実 質 破 綻 先 破 綻 先	担保・保証で保全されていない部分に対し、100%の個別貸倒引当金を計上。	
破綻懸念先	D C F 先	対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を担保・保証で保全されていない部分から控除した金額を、個別貸倒引当金として計上。
	一 般 先	担保・保証で保全されていない部分に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、個別貸倒引当金として計上。
要管理先	D C F 先	対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を対象債権残高から控除した金額を、一般貸倒引当金として計上。
	一 般 先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。
そ の 他 要 注 意 先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。	
正 常 先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。	

D C F法の対象先の選定基準は以下のとおりであります。

○破綻懸念先 …担保・保証で保全されていない部分が1億円以上の先。

○要管理先 …債権額10億円以上の先。

17. 保有株式について

(1) 保有株式

【単体】

(億円)

	取得原価	時価ベース
26年9月末	374	599
27年3月末	386	690
27年9月末	391	610

(2) 減損処理基準

【単体】

30%以上50%未満の下落率だった場合の対応

①一律で損失計上

②いいえの場合→

はい / いいえ

<回復可能性の有無の判断基準>

金融商品会計に関する実務指針に基づき当行が制定した基準に該当するものについては減損処理しております。

当行の地域貢献に関する開示情報

1. 大分県内向け貸出金残高、貸出金比率

(単位：億円)

	27年9月末	27年3月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
大分県内向け貸出金残高 (A)	13,704	105	507	13,599	13,197
大分県外向け貸出金残高 (B)	4,163	△ 96	△ 227	4,259	4,390
総貸出金残高 (C)	17,867	9	280	17,858	17,587
大分県内向け貸出金比率 (A)/(C)	76.7%	0.5%	1.7%	76.2%	75.0%

2. 大分県内向け業種別貸出金残高、貸出件数

(1) 大分県内向け業種別貸出金残高

(単位：億円)

	27年9月末	27年3月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
製造業	687	31	24	656	663
建設業	372	0	2	372	370
卸・小売業	1,012	△ 7	△ 1	1,019	1,013
金融・保険業	221	6	9	215	212
不動産業・物品賃貸業	1,315	55	128	1,260	1,187
各種サービス業	1,737	8	73	1,729	1,664
地公体	2,969	△ 78	△ 100	3,047	3,069
個人	4,186	104	249	4,082	3,937
その他	1,205	△ 14	123	1,219	1,082
合計	13,704	105	507	13,599	13,197

(2) 大分県内向け業種別貸出件数

(単位：先)

	27年9月末	27年3月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
製造業	796	△ 11	△ 16	807	812
建設業	1,352	△ 25	△ 34	1,377	1,386
卸・小売業	1,526	△ 39	△ 55	1,565	1,581
金融・保険業	29	2	△ 4	27	33
不動産業・物品賃貸業	1,655	15	82	1,640	1,573
各種サービス業	2,415	△ 13	△ 38	2,428	2,453
地公体	20	0	0	20	20
個人	99,168	2,915	6,325	96,253	92,843
その他	533	7	24	526	509
合計	107,494	2,851	6,284	104,643	101,210

3. 中小企業等貸出金残高、貸出金比率、貸出件数

(単位：億円、先)

	27年9月末	27年3月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
中小企業等貸出金残高 (A)	11,431	163	619	11,268	10,812
総貸出金残高 (B)	17,867	9	280	17,858	17,587
中小企業等貸出金比率 (A)/(B)	63.9%	0.8%	2.5%	63.1%	61.4%
貸出件数	110,929	2,808	6,256	108,121	104,673

(注) 1. 貸出金残高には、特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

2. 中小企業等とは、資本金が3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品貸貸業は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品貸貸業は100人、小売業、飲食業は50人)以下の会社及び個人であります。

4. 大分県内の信保付(大分県信用保証協会保証付)貸出金残高

(単位：億円)

	27年9月末	27年3月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
当行の大分県内信保付貸出金残高 (A)	617	△ 40	△ 77	657	694
大分県信用保証協会保証債務残高 (B)	1,573	△ 57	△ 126	1,630	1,699
大分県全体に占める 当行の信保付貸出金の割合 (A)/(B)	39.2%	△ 1.1%	△ 1.6%	40.3%	40.8%

5. 大分県内向け個人貸出金残高(含む住宅ローン)、貸出金比率、貸出件数

(1) 大分県内向け個人貸出金残高、貸出金比率

(単位：億円)

	27年9月末	27年3月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
無担保ローン残高 (A)	396	35	81	361	315
有担保ローン残高 (B)	4,302	75	212	4,227	4,090
個人ローン残高 (A)+(B)=(C)	4,698	110	293	4,588	4,405
総貸出金残高 (D)	13,704	105	507	13,599	13,197
個人貸出金比率 (C)/(D)	34.3%	0.6%	0.9%	33.7%	33.4%

(2) 大分県内向け個人貸出金件数

(単位：件)

	27年9月末	27年3月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
無担保ローン件数 (A)	133,548	6,093	16,773	127,455	116,775
有担保ローン件数 (B)	28,101	85	468	28,016	27,633
個人ローン件数 (A)+(B)	161,649	6,178	17,241	155,471	144,408

6. 預金等残高、預り資産残高(公共債、投資信託、保険商品等)

(単位:億円)

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比		
県内預金等残高	25,988	444	627	25,544
県外預金等残高	1,306	△ 31	△ 19	1,337
預金等残高	27,294	413	608	26,881
投資信託残高	630	6	79	624
生保商品残高	2,563	83	188	2,480
外貨預金残高	88	20	△ 34	68
公共債残高	980	△ 170	△ 263	1,150
預り資産残高	4,261	△ 61	△ 30	4,322